

古都・百濟の歴史を感じて…

第52回百濟文化祭報告書

9月28日から10月1日までの4日間、日野町と姉妹都市提携を結んでいる韓国恩山面および扶餘郡へ使節団が訪問しました。今回は、9月28日から開催された「第52回百濟文化祭」に際し、扶餘郡守から招待を受け、藤澤助役を団長に5名の使節団が友好親善を目的に訪問しました。

恩山面事務所を表敬訪問



▲百濟の歴史的な英雄に扮して…

設工事中の道路や建築物が多く目に付き、日本が昭和の時代に経験した「高度成長期」を思い起こさせる躍動感を感じられました。

9月28日、9時30分に中部国際空港を離陸し、約2時間で韓国仁川国際空港へ到着。高速道路を利用して専用バスで扶餘郡恩山面まで約4時間。1千万人の首都ソウルの近郊から山間部に位置する扶餘郡恩山面までの高速道路は、広く快適で大変良く整備されています。さらに建

恩山面は人口約6千人、小高い山や丘陵に囲まれた中にのどかな田園風景が広がり、日野町と本当によく似た景観の中で、ビニールハウスなどによる施設野菜や稻作の生産を主な産業とする地域です。

一行は恩山面事務所を表敬訪問し、面長さんや地域の皆さんとの温かい歓迎を受けて、友好の糸を確かめ合いました。翌29日には、鬼室福信將軍が祀られている恩山別神堂を参拝。また、今年8月に日野中学生使節団を温かく迎えていた恩山初・中学校を表敬訪問し、今後の交流促進に向けてお互いの理解を深めることができました。

前夜祭

百濟文化祭は、恩山面が所属する扶餘郡の主催で開催されるお祭りで、

百濟文化祭

29日午前10時30分から野外特設会場での盛大な開会式典。百濟の長い歴史文化と栄華を伝える伝統的な衣装による時代パレードが会場一帯で繰り広げられ、百濟文化の奥深さを改めて実感させられた素晴らしい催しました。この文化祭は5日間に渡つ

韓国の中でも大規模な歴史文化祭の一つに数えられています。日本から

も扶餘郡と友好交流のある東近江市や奈良県明日香村・宮崎県美郷町（旧南郷村が周辺町村と合併）などの友好姉妹都市が出席。また、中国からも姉妹都市の使節団が参加され、国際色豊かな会場でした。28日の前夜祭では、韓国の人気歌手が次々と出演する華やかな歌謡ステージ。野外の特設会場を埋め尽くした観衆からは大きな声援が飛んでいました。



▲扶餘郡主催の歓迎交流会



▲数百人による時代パレード

團長 藤澤政男
団員 小澤重男
植田慶一
吉沢啓藏
隨行 高橋正一
(敬称略)

て開催され、百濟文化に関わる様々な展示やパレード、祭礼などが体験できる歴史文化祭として韓国で高く評価されています。今回の使節団訪問では、恩山面の皆さんや文化祭の会場で、多くの方々から心温まる歓迎を受け、これまでの恩山面と日野町の友好交流の歴史の深さと重みを実感し、本当に感激しました。今後ますます素晴らしい交流が、さまざま分野で一層深まることを願いながら扶餘郡恩山面を後にしました。